

ソレイタ D メディア™ オーバーラミネーティングフィルム

フロア用薄手ハイグロスラミネート

FD-L7807G

■用途

フロア用ラミネート

■特徴

- ・高透明PET基材を使用し、短期用フロア用として使用可能。

■製品特性

サイズ	: 1380mm×30m
基 材	: トウメイグロスPETフィルム50μm
粘着剤	: アクリル系パーマネント（トウメイ）
剥離紙	: PETフィルム
コ ア	: 3インチ
接着力	: ステンレス板 4 - 8 N/25mm
保持力	: 10000秒以上
C. S. R 値	: 0.7

【試験方法】

環境	: 23℃・50%RH	接着力	: 貼付24時間放置、180°剥離、剥離速度300mm/min (ステンレス板) SUS304
		保持力	: SUS304 25mm×25mm、1kg荷重
		C. S. R 値	: 清掃・乾燥状態

※上記は当社試験結果に基づく測定値であり、保証値ではありません。

■製品の保管・取り扱い

【保管方法】

- ・保管は、高温・低温・多湿や直射日光・至近距離からの蛍光灯照射などを避け、必ず紙管に巻いた状態で宙吊りにし、風通しの良い冷暗所で保管してください。
- ・保管方法、保管環境によっては粘着力、保持力の変化や表面の光沢感・マット感の変化が起きる場合があります。
- ・推奨保管環境：温度15～25℃、湿度70%RH以下

【使用期間】

- ・購入後は半年以内にご使用ください。また開封後は3ヶ月以内を目安に、できるだけ早くご使用ください。

【取り扱い】

- ・製品の出力面に直接手で触れないよう手袋を着用のうえ、ご使用ください。
- ・水分、薬品などがつかないようにし、衝撃は避けてください。
- ・皮脂、油分、汚れ、傷などがプリント品質不良の原因となる場合があります。
- ・使用後は速やかにプリンタから取り外し、元の包材に入れ、推奨の保管方法にて保管してください。

■ご使用に際しての注意事項

【加工・施工】

- ・ラミネート加工は、インクが十分に乾燥してから行ってください。乾燥不足の場合、浮きや膨れなどが発生する可能性があります。
- ・デジタルプリンティングフィルム表面の異物等を除去してからラミネート加工を行ってください。
- ・オーバーラミネーティングフィルムの種類によっては、多少色味が変わる場合があります。色味を重視される場合にはラミネート加工後の変化をあらかじめご確認ください。
- ・テンションのかけすぎにご注意ください。
- ・ラミネート加工はインキ脱落、経時での浮きを防ぐため、気泡入り、貼り直しがないように加工をしてください。
- ・ラミネート加工後、粘着力が安定するまで20～25℃で1日以上放置してから施工してください。
- ・ご使用されるデジタルプリンティングフィルムの製品仕様書をご確認いただいて施工してください。

【メンテナンス】

- ・表面を洗浄する場合、研磨剤を含まない中性の洗浄液で水洗いしてください。
- ・土砂等の汚れがついたまま拭くと表面に傷が付くことがあります。洗浄は表面に付着した土砂等を水洗等で取り去り、その後、表面を軽く拭き取る程度にしてください。

■免責事項

以下の事項については責任を負いかねます。

- ・お客様の加工によって生じたプリンタやデジタルプリンティングフィルムの不具合。
- ・施工後に生じた貼り付け被着体、プリンタおよびデジタルプリンティングフィルムの不具合。
- ・当社が推奨するデジタルプリンティングフィルムとオーバーラミネーティングフィルムの組み合わせ以外による加工後の不具合。
- ・お客様が作画されたデジタルプリンティングフィルムの耐候性、印刷画質。

- * 製品についてご不明な点などございましたら、お問い合わせください。
- * 本書は、本製品に関する製品情報及び環境安全に関わる情報を提供するものであり、性能や品質を保証するものではありません。
- * 製品の仕様および外観は改良のため予告なく変更させていただくことがあります。
- * 使用者は使用に先立って製品が自己の用途に適合するか否かを判断し、それに伴う危険と責任も全て負うものとします。
- * 売り主及び製造者の義務は不良であることが証明された製品を取り替えることだけであり、それ以外の責任はご容赦ください。
- * 本書に記載されていない事項若しくは勧告は、売り主及び製造者の役員が署名した契約書によらない限りは当社は責任を負いません。



PLASTICS & BUILD MATERIALS

藤田産業株式会社

FUJITA INDUSTRY co.,Ltd.

初版 2017年 9月発行
第1.1版 2018年 9月発行

製品仕様書 FD-L7807G 3